

体調管理に十分留意 東京土木、建築支店現場 で大豊建設の森下社長



大豊建設の森下覚恵社長は1日、東京土木支店管轄の「目黒川耐震①②作業所」(東京都品川区)と東京建築支店管轄の「物流倉庫新築工事」(埼玉県三郷市)で安全パトロールを実施した。写真。中村百樹中央安全衛生委員長や原肇本社安全環境部長らと共に現場を巡視し、安全衛生法方針に基づいた作業所管理や安全対策の状況などを確認した。

森下社長はパトロールの講評で、「まず熱中症対策を確実に行って、社員や協力業者の体調管理に十分留意する必要がある。これまでの意識を改革し、4週8休を確実に進めてほしい」と述べ、無事故・無災害を呼び掛けた。

